商品名	標準価格(税込)
ハイスパイマン　P1.4　本体	¥1,560（¥1,638）
ハイスパイマン　P1.4　替刃	¥810（¥851）

企業競争力高める〝基盤〟充実

兵庫・神戸次代への戦略

地域の産業振興担う2氏に聞く

政権交代以降、明るい兆しが見え始めた兵庫県経済だが、全国水準と比べると景気回復スピードが遅れているとの指摘もある。一方で県下には、スーパーコンピューター「京」、大型放射光施設「ＳＰｒｉｎｇ－８」など科学技術基盤、「神戸医療産業都市」「ファッション都市・神戸」に関わる企業集積など、新たな兵庫県経済のけん引役になり得る魅力がたくさんある。こうした兵庫の魅力を生かすため、産業振興の現場ではどういった施策を進めているのか。石井孝一兵庫県産業労働部長と、谷口時寛神戸市産業振興局長に話を聞いた。

県内産業〝変革〟進める

放射光施設とスパコン「京」 相互利用促して

兵庫県産業労働部長　石井 孝一 氏

◁ ◀ ◁

―2013年度は経済・雇用分野の県政方針をまとめた「ひょうご経済・雇用活性化プログラム」の最終年度です。進捗（しんちょく）状況はいかがですか。

「工場立地件数、外資系企業の進出件数、研究開発プロジェクトの実施件数、職業能力開発校の就職率など、おおむね目標達成できているものが多い。次期は、少しスパンを長くしたプランを策定したい。知財も、産業労働部の重要テーマです。

「企業利用が進んでおり、エコタイヤ、燃料電池の開発などで研究成果が出始めている。今後は、放射光施設とスパコンの相互利用を進めて県内産業のイノベーションを進めたい。世界に誇れる施設で、これをどんどん磨いて行く」

―「ひょうご海外ビジネスセンター」を設けて、県内中小企業の海外展開の支援に力を注いでいますね。

「一定の成果が出始めた。12年度の企業訪問件数は224件、相談対応件数は104件。相談対応した企業が現地に事務所を作ったり工場を立てたりするなど、動きが出ている。県内中小企業の発展にはアジアの成長力を取り込むことが必要で、引き続き支援する」

―街の活気を出す上で、商店街の活性化策も欠かせません。

「商店街の地域コミュニティー機能強化につながる取り組みに対して、助成制度を設けている。例えば買い物弱者対策、空き店舗に子どもの一時預かり所を設けるといった、新しい人間関係が生まれる取り組みが助成対象だ。状況が厳しいと言われる新長田周辺の商店街を歩いてみても、ここにしかないと感じさせる魅力的な店はあり、可能性を感じる。産業労働部だけでなく大学や芸術部門との連携も視野に入れながら、支援に取り組みたい」

ロボット分野支援強化

大手と中小の連携後押し

神戸市産業振興局長　谷口 時寛 氏

◁ ◀ ◁

―市内の景況感についてどのように見ていますか。

「政権交代で円安株高に振れる中、大手製造業や百貨店の売り上げは回復してきている。復興需要や公共投資による需要も増えている。夏や秋以降に、中小企業も本格的な景気回復を見込む」

―スーパーコンピューター（スパコン）「京」の稼働で、市内産業にどんな影響が出始めていますか。

「スパコンがあれば、全遺伝子情報（ゲノム）を解析して遺伝的にかかりやすい病気のシミュレーションなどが行えるなど、応用分野は広く、今後の産業構造を変える力を持つ。『ＦＯＣＵＳ』の利用社数も98社と増えており、『京』の稼働に伴い従来と違ったタイプの企業がポートアイランドに集積しつつある」

―13年度の新しい取り組みとして、ロボット産業中小企業の新事業創出支援に力を注ぎます。

「ロボット産業に携わる市内中小企業の課題は、技術力はあっても自社のマーケティング力や販路がないということ。そこで、販路とマーケティングノウハウを持つ、パナソニックといった大手企業と中小企業を結び付け、大手が事業展開するには規模が小さいマーケットを中小が攻略する支援を始めた。パナソニック以外にも連携企業を探している。介護、ヘルスケアロボットなどの分野で、数年後をめどに製品化につなげたい」

―「ファッション都市宣言」40周年を迎え、秋にファッションショーを開くなど関連イベント開催を予定していますね。

「改めてアパレル、シューズ、洋菓子メーカーなどが集積するファッション都市としての魅力をアピールする。5月から、毎週月曜日にオシャレして働くことを提案する『神戸スタイリッシュデー』を開始。中年男性が服装に気を配るようになれば、アパレル市場拡大にもつながる。イメージ戦略の一種でもあり、パン、スイーツ、清酒など神戸のライフスタイルの魅力をアピールする」

川崎重工グループは「世界の人々の豊かな生活と地球環境の未来に貢献する“Global Kawasaki”」という理念のもと、広範な領域における先端技術と、その総合力で、地球環境との調和を図りながら、持続可能な未来社会の実現に向けて、新たな価値を創造しています。陸・海・空はもとより、宇宙や深海にまで及ぶ製品・システムは、その成果といえます。川崎重工グループは、これからも自らのテクノロジーをより高いレベルへと磨きつづけ、人と地球へのやさしさを次々にカタチにしていきます。

イラストは右上から ◎産業用ロボット ◎新型高速鉄道車両 efSET ◎油圧ポンプ ◎ボーイング787 ドリームライナー ◎ホイールローダ、左上から ◎モーターサイクル ◎セメントプラント ◎LNG船 ◎発電用ガスタービン ◎発電用ガスエンジン

Kawasaki
Powering your potential